

式辞

大きな夢と、希望に胸を膨らませた32名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。みなさんの入学を、心待ちにしていました。皆さんの後ろに座っている、2年生から6年生のお兄さん、お姉さんたちも、皆さんの入学を、とても楽しみに待っていました。

それでは校長先生が熊さんとオオカミさんのお話をします。（紙芝居）

【紙芝居1】

谷川の上に、せまい一本の橋がありました。一人しかわたれません。その上で、オオカミさんとタヌキさんとキツネさんが出会ってしまいました。オオカミさんは「もどれ、もどれ」と言ってタヌキさんとキツネさんを逆戻りさせて我がもの顔で、橋を渡りました。

【紙芝居2】

そんなある日、オオカミさんはその橋の上で、クマさんと出会ってしまいました。オオカミさんは、クマさんが怖いので、逆戻りしようとしたときクマさんは「大丈夫だよ」と言って

【紙芝居3】

ひょいっとオオカミさんを抱き上げ、反対側に渡してあげました。

中央小学校には、この熊さんのようなお兄さん、お姉さんしかいません。何か困ったことがあったら、すぐに相談してください。きっと助けてくれるはずです。安心して、学校へ登校してください。まずは、元気に学校へ登校してくることが1番です。

保護者のみなさま、お子さまのご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。大切に育ててきたお子様を本日から確かにお預かりいたします。また、ご来賓のみなさま、本日の入学式にご臨席いただき、たいへんありがとうございます。中央小学校は地域の方々に支えられている学校です。今後もどうぞ、本校の教育にご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

最後に保護者の方から、入学させてよかったと思える学校、そして地域の方が、誇りに思える学校であるよう、教育活動に取り組んでまいります。引き続きご指導の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上、新入生を迎える喜びを込めて、式辞とします。

平成三十一年四月十日

高根沢町立中央小学校長

加藤 正明